



Graduate School of Informatics

Master Course / Doctor Course

東京情報大学 大学院 *guide*

総合情報学研究科総合情報学専攻（博士前期課程・博士後期課程）

- ☐ 情報システム系列
- ☐ メディアデザイン系列
- ☐ ヘルスケア情報系列

博士前期課程

3つの系列を柱として、各系列における高度な専門知識、技能を修得した研究者や高度職業人を育成する

理学・工学分野の約40%の学生が大学院に進学しています ※学校基本統計（文部科学省）より

学部

卒業

博士前期課程（2年間）

修了
（修士号）

就職

進学
（博士後期）

専門知識を学ぶ

学部のような大人数の授業ではなく、少人数や1対1の授業による直接指導で専門知識と技術を学ぶことができます。



研究をする

既存の技術を学ぶだけではなく、新しい技術や理論を研究します。新発見や新技術は研究論文にまとめて学会で発表なども行います。



「専門的な知識と技術」 + 「考案&提案能力」を身につけた「高度専門家」を育成

情報システム系列

システム開発、ネットワーク・セキュリティ、人工知能、データサイエンス、生命環境情報の情報分野において、新たな技術や手法を研究・開発する研究者・技術者を目標として、専門知識・技能、思考力・問題解決力・情報発信力等の能力を身に付ける。それらの知識や能力を修得することで、高度で洗練された情報技術やシステムを提案する能力を持ち、情報化社会における諸問題の解決に関与、貢献することができる。

メディアデザイン系列

メディア情報、経営・社会情報の各分野において、メディア情報学、経営学、およびその他の社会科学の領域をもとにした複眼的アプローチを学ぶことによって、それら諸学問領域の連携・融合を試みる。そこから得られた知識・思考様式・技術を使って、多様化する高度コミュニケーション社会における人間・社会の関係性を理解し、解決策を提案する能力を培い、社会的な課題を能動的に解決することができる。

ヘルスケア情報系列

社会構造の変化によって複雑・多様化する人々の健康ニーズに対して、保健医療福祉関連の専門職同志の情報の共有化とデータの活用は健康福祉社会を形成するための必須事項である。ヘルスケア情報系列では、ヘルスケア情報のデータサイエンティストとして適切な能力と技能を身につけ、人々が安心できる健康福祉社会を形成するために必要な情報活用の専門家を育成する。

実績（研究・企業との共同研究）

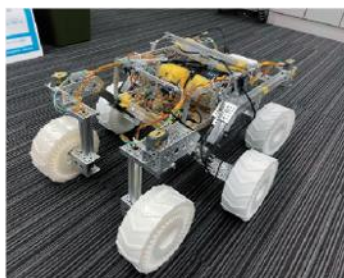
- システム上に残った痕跡情報からサイバー攻撃者の行動特徴を分析する解析手法の研究（日立システムズとの共同研究）
- モデリングビデオを活用した高校生対象のソーシャルスキルトレーニング～ソーシャルスキル及び自尊感情に及ぼす効果～
- ごみ焼却施設におけるピットクレーンの完全無人化に向けた人工知能アルゴリズム（日立造船との共同研究）
- 機械学習を用いた熊本地震における建物被害判別手法の開発
- 抽象構文木に基づく情報を用いた悪性JavaScript検知手法（日立システムズとの共同研究）
- 駐車場におけるサービスの知能化方式の検討と評価（ニチゾウテックとの共同研究）



在校生インタビュー

CanSatを遠隔制御するための、通信方式を比較評価しています

大学院 総合情報学研究科 博士前期課程 2年 吉田 星哉
もともと、ネットワークや、機器に搭載する組み込みコンピュータに興味がありました。そこで学部では、CanSatという、小型の惑星探査ローバーを遠隔操作する技術の研究に取り組みました。卒業後は就職か大学院進学かで迷いましたが、やり残した研究があったことや学内の奨学金制度の選考に合格したことから、進学を決めました。現在は、CanSatを遠隔制御するためのプロトコルなどの通信方式について、操作性、通信速度の比較評価に取り組んでいます。CanSatのほかに鳥取砂丘を月面に見立て、四輪の月面探査ローバーの技術を競う、「鳥取ローバーチャレンジ」に向けたローバーの開発にも挑戦しています。大学院では、研究室を超えていろいろな先生や学生と交流する機会が増え、アドバイス合ったり情報交換したりするなど、充実した毎日を送っています。



研究活動

鳥取ローバーチャレンジへ向けた惑星探査ローバの開発

ティーチングアシスタント

TA (Teaching Assistant 教育補助者) では、学生がわかっていない点を、こちらから質問して見つけるようにしています。また、わからないことはその場で解消してもらえよう、話しかけやすい雰囲気をつくるように心がけています。

フィッシングサイトの検知手法の研究に取り組んでいます

大学院 総合情報学研究科 博士前期課程 1年 寺澤 勇気
高校生のとき、テレビ番組でサイバーセキュリティの世界を知り、情報セキュリティ人材に憧れるようになりました。卒業研究では、社会に横行するフィッシングサイトの検知手法の開発に取り組みました。現在の検知はURLの特徴を解析する方法が主流ですが、私はURL以外の情報も活用することで、より高精度で、一般の人にも使いやすい手法をつくりたいと考えています。大学院へ進学したのは、進歩の速いセキュリティ分野をより深く学び、研究を通じて実践力を身につけたいと思ったからです。いまは修士課程で研究を進めながら、資格取得にも挑戦し、専門性を高めています。将来は、人材が不足しているセキュリティ業界に貢献できる技術者・研究者になることが目標です。



Q & A

Q 院卒と学部卒で就職に違いはあるの？

A 研究職などは大学院修了が必須の場合もあります。

新材料や新商品開発などは、採用の時点で大学院修了が必須の場合があります。IT では新技術開発やAI 関連、セキュリティ技術者で募集している場合に、大学院修士が必須の場合があります。卒業後の進路のひとつとして、大学院もあることを知っていただければと思います。

Q 2年分遅れるから生涯年収が低くなるのでは？

A 学部卒よりも大学院修了の方が年収は高くなる傾向にあります。

一般的に初任給は、学部卒よりも大学院修了者のほうが高くなります。また、内閣府経済社会総合研究所の調査によると、生涯年収についても、大学院修了者の方が高くなるという報告があります。

Q 大学院の方が就職が難しい？

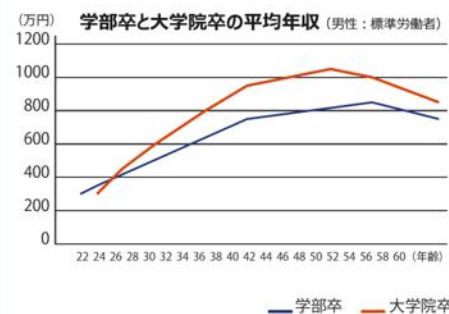
A 本学の内定率はほぼ100%。多くの修了者が希望した職種で活躍しています。

大学院修了者で就職希望者の内定率はほぼ100%です。日立システムズをはじめ、大学院修了者対象の推薦枠も多くあります。また、大学院修了者の多くが希望した専門分野（新技術開発、セキュリティ技術など）の研究者・技術者として活躍をしています。

Q 学費が不安

A 入学金免除をはじめ、奨学金制度など多くのサポートがあります。

本学の大学院へ進学した場合は、入学金（270,000 円）が免除されます。また、学部での成績優秀者には、2年間の学費のうち授業料が全額（2年間合計1,590,000 円）または、半額（2年間合計795,000 円）が減免される制度もあります。ほかにも、日本学生支援機構をはじめとした多くの奨学金制度があります。



出典：内閣府経済社会総合研究所「大学卒の賃金プレミアム マイクロデータによる年齢・賃金プロファイルの分析」, ESRI Discussion Paper Series No.310, 2014

最先端かつ高度な専門性と卓越した発想・問題解決能力を
身につけ、新たな学術領域の開拓者を育成する

大学だけでなく、企業・行政・研究機関でも、社会課題を解決できる高度な研究力を持つ人材が求められています

博士前期
課程

修了
(博士号)

博士後期課程（3年間）

修了
(博士号)

就職

研究を「学ぶ」から「創る」へ

博士前期課程で培った専門知識・研究能力や実務経験を基盤として、より高度な教育・研究を展開します。独創的な発想と高度な問題解決能力を養い、新たな知を創出するとともに、その成果を国内外へ発信し、社会の発展を牽引する研究者・高度専門職業人を育成します。



情報システム・メディアデザイン・ヘルスケア情報の
3つの系列を基盤に、新たな知を創出する博士人材を育成

在校生インタビュー

未来のインターネットを支える新しいネットワークを研究しています

大学院 総合情報学研究科 博士後期課程2年 松本 遥也
(リックソフト株式会社 勤務)

コンテンツ指向型ネットワークと呼ばれる新世代ネットワークに関する研究を行っています。この研究では、ネットワークシミュレータという実際のネットワークを模擬したシミュレータを使用して実験を行っています。コンテンツ指向型ネットワークにはスマートフォンなどの移動端末を想定したネットワークへの対応など、様々な研究課題があるため、非常にやりがいのある研究です。私が博士後期課程に進学した理由は、博士前期課程で研究を行っていく中で新しい手法を考え、それを検証し改善を行うという一連のプロセスを通して、結果を出すことが楽しかったからです。また、自分が努力して得られた研究成果を世の中に発表することで達成感も得られました。研究活動には苦労もありますが、自分で努力して結果を出すことの楽しさや成長している実感をえられる瞬間も多いため、是非とも進学を検討してみてください。



近年の論文業績

- DNSグラフを用いたフィッシングサイト検知手法
石田 裕貴, 早稲田 篤志, 金 武完, 花田 真樹
情報処理学会 論文誌, Vol.66, No.8, pp.1029-1045, 2025年
- CCNベースのMANETにおけるインタレストパケットの転送経路を用いたデータパケットの転送方式
松本 遥也, 金光 永煥, 花田 真樹
電子情報通信学会 論文誌 (B), Vol.J108-B, No.5, pp. 254-272, 2025年
- CCNベースのMANETにおけるMPR集合を用いたインタレストパケットの転送方式
松本 遥也, 花田 真樹
電子情報通信学会 論文誌 (B), Vol.J107-B, No.7, pp.361-367, 2024年
- Automated Vulnerability Assessment Approach for Web API that Considers Requests and Responses
Yuki Ishida, Masaki Hanada, Atsushi Waseda, Moo Wan Kim
ICTACT Transactions on Advanced Communications Technology, Vol.12, issue.6, pp.1528-1540, 2023

近年の主な就職先

- ・アジア航測
- ・アドバンストラフィックシステムズ
- ・インターネットイニシアティブ
- ・SMBC コンシューマーファイナンス
- ・NTT-ATシステムズ
- ・NTTデータ・フィナンシャルコア
- ・カスペルスキー
- ・セキュアブレイン
- ・DTS
- ・デジタルアーツ
- ・東芝情報システム
- ・東芝ソリューション
- ・日医工
- ・日本アイ・ビー・エム
- ・日立システムズ
- ・日立システムズパワーサービス
- ・日立情報通信エンジニアリング
- ・富士通
- ・富士通システムズ・イースト
- ・三井情報
- ・東京情報大学 など

社会で活躍する修了生からのメッセージ

大学院時代に学んだ知識を活用

株式会社日立システムズ 岩崎 信也（2023年度 博士前期課程 修了）
大学院ではNASA の衛星画像やその他の様々な地理情報を、可視化・分析するための地理情報システム（WEBGIS）を研究していました。現在は、大学院時代に学んだ機械学習や統計、応用数学、システム設計学などを活用して、従来自動化が難しく人手で対応していた様々な作業を自動化する手法や、作業者を支援するシステムを開発しています。



研究室での「楽しむ」という姿勢が業務に活かされる

日立造船株式会社 平田 駿稀（2019年度 博士前期課程 修了）
大学院で共同研究を行った会社が、私が勤務している日立造船株式会社です。現在、社会システムの保守・運用、特に「旅費精算システム」や「プロジェクト管理システム」に携わっています。大学時代に学んだ問題発見・解決能力が役に立っているのはもちろん、もう一つ「楽しむ」という姿勢が特に活かされていると感じます。これは私が所属した研究室で最も重視されていたこと。研究であれレクリエーションであれ、これからやることを楽しむ姿勢が今、とても役に立っています。



大学院で培った「研究者としての考え方」が現在の礎となる

東京情報大学総合情報学部助教 石田 裕貴（2025年度 博士後期課程 修了）
【大学院での「学び」】

大学院では、Web上のサイバー攻撃に対する検知と分析をテーマに研究に取り組みました。博士課程で特に難しさを感じたのは、先行研究を深く理解したうえで、自らの研究が社会にどのような新しい価値をもたらすのかを示すことでした。修士課程までとは異なり、学内の指導教員だけでなく、世界中の研究者を相手に研究の意義を伝え、認めてもらうことが求められます。そのため、日々、先生方と議論を重ねながら研究を進めてきました。こうした議論や、査読者との真摯なやり取りを通して、相手に伝わる論理構成や文章の書き方など、多くのことを学ぶことができました。大学院での最大の学びは、研究を進めるうえでの「自分なりの考え方と進め方の指針」を築くことができた点にあると考えています。



【博士号を取得して】

博士号を取得する最大の意義は、「研究者として独立すること」にあると感じています。単に与えられた課題を解決するだけでなく、自らの研究が社会にどのような影響を与えるのか、また、その価値をどのように示し、評価してもらうべきかを考え抜けるようになったことは、大きな成長でした。博士号は、社会から「独立した研究者」として認められた証であり、現在の研究・教育活動を支える大きな自信と誇りになっています。

【大学教員になって】

大学教員となり、初めて講義を担当した際には大きな緊張がありました。当初は学生との接し方に悩むこともありましたが、経験を重ねる中で、少しずつ自分なりの関わり方が見えてきたように感じています。半期15回の講義を終えた後、学生から「ありがとうございました」「後期も楽しみにしています」と声をかけてもらったことは、教員としての大きな励みであり、達成感にもつながりました。これからも、社会へ巣立っていく学生たちが、将来にわたって役立てられる知識や技術を丁寧に伝えていきたいと考えています。

博士前期課程

学費

学年	入学金	授業料	演習費	設備拡充費	その他諸会費		合計
					後援会費	校友会	
1 年次	270,000	1 年分 780,000 分納 1 回目 390,000 分納 2 回目 390,000	1 年分 160,000 分納 1 回目 80,000 分納 2 回目 80,000	1 年分 150,000 分納 1 回目 75,000 分納 2 回目 75,000	20,000 (入会金 + 年会費)	5,000 (入会金)	1 年分 1,385,000 分納 1 回目 840,000 分納 2 回目 545,000
2 年次	－	1 年分 810,000 分納 1 回目 405,000 分納 2 回目 405,000	1 年分 160,000 分納 1 回目 80,000 分納 2 回目 80,000	1 年分 150,000 分納 1 回目 75,000 分納 2 回目 75,000	10,000 (年会費)	15,000 (終身会費)	1 年分 1,145,000 分納 1 回目 585,000 分納 2 回目 560,000

奨学金

種類	減免額	期間	対象者	選考方法
第一種	授業料 全額	2 年間	入学試験の成績上位者	各年次の入学定員の 3 分 1 以内 出願時に提出した成績表を基に、GPA の計算式に基づき、GPA を算出します。 GPA が 3.2 以上を対象として、GPA 及び入学試験の成績を考慮し総合的に判定します。
第二種	授業料 半額	2 年間	入学試験の成績上位者	各年次の入学定員から第一種奨学生の決定人数を引いた人数以内 出願時に提出した成績表を基に、GPA の計算式に基づき、GPA を算出します。 GPA (原則として 3.0 以上)、学部在学中の研究活動、入学試験の成績などを考慮し総合的に判定します。
第三種	入学金	－	本学の学部卒業生 (全員)	対象者全員を採用します

博士後期課程

学費

学年	入学金	授業料	演習費	設備拡充費	その他諸会費		合計
					教育振興会費	校友会	
1 年次	270,000	1 年分 840,000 分納 1 回目 420,000 分納 2 回目 420,000	1 年分 160,000 分納 1 回目 80,000 分納 2 回目 80,000	1 年分 100,000 分納 1 回目 50,000 分納 2 回目 50,000	20,000 (入会金 + 年会費)	5,000 (入会金)	1 年分 1,395,000 分納 1 回目 845,000 分納 2 回目 550,000
2 年次	－	1 年分 870,000 分納 1 回目 435,000 分納 2 回目 435,000	1 年分 160,000 分納 1 回目 80,000 分納 2 回目 80,000	1 年分 100,000 分納 1 回目 50,000 分納 2 回目 50,000	10,000 (年会費)	－	1 年分 1,140,000 分納 1 回目 575,000 分納 2 回目 565,000
3 年次	－	1 年分 900,000 分納 1 回目 450,000 分納 2 回目 450,000	1 年分 160,000 分納 1 回目 80,000 分納 2 回目 80,000	1 年分 100,000 分納 1 回目 50,000 分納 2 回目 50,000	10,000 (年会費)	15,000 (終身会費)	1 年分 1,185,000 分納 1 回目 605,000 分納 2 回目 580,000

奨学金

種類	減免額	期間	対象者	選考方法
第一種	授業料 全額	3 年間	入学試験の合格者	採用数は合格者全員とします
第三種	入学金	－	本学の大学院前期課程 修了生 (全員)	対象者全員を採用します

総合情報学部 総合情報学科 | 看護学部 看護学科 | 大学院 総合情報学研究科 (博士前期 / 後期課程)

学校法人東京農業大学 **東京情報大学**